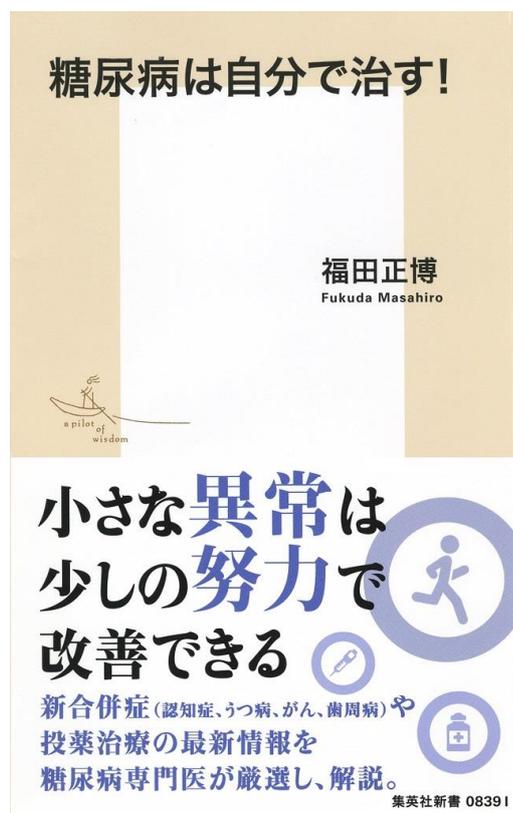


報道関係各位

株式会社集英社
企画編集:株式会社ユンプル

糖尿病は自分で治す！

糖尿病専門医 福田正博 著



集英社新書・新刊発売のご案内

糖尿病治療最前線、
合併症と新合併症、そして、
夢の新薬とは真実なのかを解く

「まさか」の糖尿病宣告、どう対処すればいい
のか、どう生きるのか。

医学的根拠に基づいた真の糖尿病の怖さと
その治療法、誰もが意識の持ちよう
で、自ら
いますぐに実践できる予防法、対策法をわかり
やすく丁寧に解説します。

糖尿病専門医で糖尿病診療 30 年超の福田正博医師の新刊『糖尿病は自分で治す！』を 2016 年 6 月 17 日に発売します。貴媒体でのご紹介をご検討いただけますと幸いです。書籍紹介のほか、著者へのご取材などお気軽にお問い合わせください。よろしくお願い申し上げます。

概要

- ・書名 糖尿病は自分で治す！
- ・著者 福田正博
- ・定価 740 円 (税別) 799 円 (税込)
- ・版型 新書版 224 ページ
- ・発売 2016 年 06 月 17 日
- ・発行 集英社新書
- ・ISBN 978-4-08-720839-9

もくじ

- はじめに まさかの糖尿病宣告を受けてどう生きるのか
- 第一章 糖尿病治療最前線
- 第二章 あなたも糖尿病かもしれない
- 第三章 糖尿病の本質的な問題は合併症にあり
- 第四章 糖尿病を重とくにする4番目の合併症「動脈硬化」
- 第五章 新合併症1 糖尿病になると認知症発症のリスクが高い
- 第六章 新合併症2 糖尿病になるとうつ病発症のリスクが高い
- 第七章 新合併症3 糖尿病になるとがん発症のリスクが高い
- 第八章 新合併症4 糖尿病では歯周病のリスクが高い
- 第九章 「夢の新薬？」 SGLT2 阻害薬の効果と問題点
- 第十章 新薬登場で広がった選択肢と「インスリン」の今後
- 第十一章 糖尿病は「腹やせ」で治せ
- おわりに iPS細胞、ロカボ、お笑いとの関係も明らかに

内 容

糖尿病治療の目的は、「合併症にならないこと」にあります。糖尿病の合併症とは、三大合併症である網膜症、腎症、神経障害、第四の合併症の動脈硬化、また、近年、新合併症と叫ばれる認知症、うつ病、がん、歯周病です。糖尿病になると、食事制限や面倒なインスリン注射を毎日数回、それに、人工透析や足の切断の可能性もある……。そんなイメージを持つ方も少なくありません。しかしながら、糖尿病の治療法はここ数年で飛躍的に進化を遂げました。

2014年から順次発売された新薬をはじめ、注射と内服薬が週に1回でよくなった、血糖値を測るアプリの登場、腸内フローラやコーヒー・緑茶の働き、近い将来はインスリン注射が不要になるなど、最新の治療法情報に耳を傾けてください。その上で、適切な方法で血糖値をコントロールすると、合併症を起こさずに健康な人と変わらない生活を送ることができるのです。

著者プロフィール



福田正博 ふくだ・まさひろ

1956年大阪府生まれ。医学博士。日本糖尿病学会専門医。大阪府内科医会会長。ふくだ内科クリニック(大阪市淀川区)院長。滋賀医科大学卒、大阪大学医学部老年医学講座(第四内科)に入局の後、ハーバード大学ジョスリン糖尿病センターに留学。1996年に糖尿病外来専門のふくだ内科クリニックを開院。著書に『糖尿病は「腹やせ」で治せ!』(アスキー新書)、『糖尿病食で健康ダイエット』(同)、『専門医が教える 糖尿病ウォーキング!』(扶桑社新書)、『専門医が教える5つの法則 「腹やせ」が糖尿病に効く!』(マガジンハウス)ほか多数。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社集英社

新書編集部 金井田亜希 TEL:03-3230-6392 FAX:03-3221-4852 kanaida@shueisha.co.jp
〒101-8050 東京都千代田区神田神保町3-13-1 <http://shinsho.shueisha.co.jp/>